

さしがや保育園アスベスト親子ミーティングについて

1 実施目的

さしがや保育園のアスベストについて、保護者だけでなく、当事者である子ども達もその内容を理解し、親や子どもが改めて交流する場を設けるため、開催する。



- 「カフェ」のようなリラックスした雰囲気の中で、お菓子やお茶を飲みながら保護者や子ども達が自由に対話し、専門の先生とも気兼ねなく話をできる場とする。

2 概要

(1) 名称

「さしがや保育園アスベスト親子ミーティング」

(2) 日時

平成28年10月の土曜日か日曜日 17時から（1時間程度）

(3) 場所

文京シビックセンター21階 会議室（予定）

(4) 周知方法

8月頃に案内（別紙1）を発送
出欠確認をメールもしくは郵送にて行う

(5) 出席予定委員等

① 委員

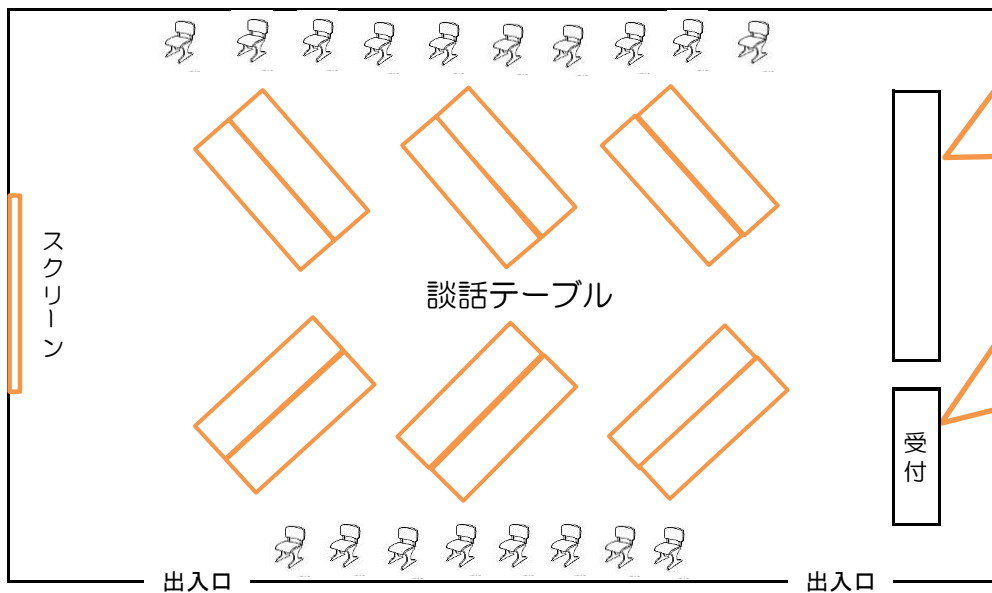
永倉冬史委員（中皮腫・じん肺・アスベストセンター事務局長）
塩見 和委員（北里大学病院呼吸器外科 診療講師（助教））
樋野興夫委員（順天堂大学大学院医学研究科分子病理病態学 教授）
毛利一平委員（ひらの亀戸ひまわり診療所 所長）
長松康子委員（保護者代表）
森 英記委員（保護者代表）

② 幹事等

椎名裕治子ども家庭部長
新名幸男幼児保育課長及び事務局職員

(5) 進行

【会場配置】



ウェルカムドリンクやお菓子を置くなど、談笑しやすい雰囲気作りを行います。

名札シールをご記入いただき胸に貼ってもらうことで、久しぶりにお会いする方でも話しかけられるようになります。

＜開始前＞雰囲気作り

- 参加人数が一定程度集まるまでは、談笑時間をとるなど、和やかな雰囲気を作る。
- 参加者に着席はお願いせず、座ったり、立ったりしながら、自由に歓談いただく。（座りたい方は座れるよう、席を用意。その他飲み物、お茶もあらかじめ用意する。）
- 受付で何年生まれかと氏名がわかるよう、名札シールを記入いただいた上で、貼ってもらう。
- 会話がふとやんだときに静まり返らない程度に音楽を流す。

＜冒頭＞ 5分程度

- 椎名部長より、開催冒頭挨拶と出席委員の紹介。

＜前半＞（1）さしがやのアスベストについて：20分程度

- アスベストとはどんなものなのか。（参加者の状況による）
- さしがや保育園のアスベストについて、いつ、何があったのか、当時の状況について。
- 説明者 ⇒ 永倉委員

（2）文京区の取組について：10分程度

- アスベスト健康対策等専門委員会について、設置要綱や内容の説明
- X線読影会や心理相談及び健康リスク相談の開催について
- 説明者 ⇒ 新名課長

<後半>自由歓談：30分程度

- 参加者には席を指定せず、自由に座っていただく。
- 専門委員の先生方にも各テーブルにはいっていただく。
- 閲覧用に「文京区さしがや保育園アスベストばく露による健康対策等検討委員会報告書」、配布用に「パパ・ママ 子どもとアスベスト」「アスベストってなに？」の冊子を自由に手に取ってもらえるよう会場に置いておく。

<末尾>今後について：5分程度

- 事務局から、今後の区の取組を説明：読影会や健康・心理相談は引き続き実施していくこと、大事な情報があればお知らせすること、調査票は毎年確認のため送付することなどを伝える。

3 今後の運営について

区、専門委員会が提供できる情報等について提示した上で今後聞いてみたいことについて参加者にアンケート（別紙2）を実施する。